

各 位

川 口 短 期 大 学  
学 長 峯 岸 進

## 新型インフルエンザ対策について

平成 21 年 8 月 20 日付で、文部科学省より新型インフルエンザに関する対応についての連絡がありました。連日の報道にもあるように、新型インフルエンザが本格的に流行し、秋冬に向けて更なる感染拡大が懸念されております。

皆様におかれましても、改めて一人ひとりが注意を払い、“**感染しない**”よう、日頃からの予防を徹底いただきたくお願いいたします。また、万が一感染してしまった場合には、“**周囲にうつさない思いやり**”を心がけてください。

については、下記の感染予防策等をご確認いただき、実施くださいますようお願いいたします。なお、各校舎出入口に消毒液を設置しておりますので併せてご活用ください。

### 記

#### 1. 感染予防策として次のことに努めてください。

- ① 積極的に「手洗い」「うがい」をし、「咳エチケット※」を励行すること。
- ② 人混みを避けるとともに、症状のあるような人に近寄らないこと。
- ③ 外出時、人混みではマスクを着用すること。
- ④ 新型インフルエンザの正しい情報に基づき適切な行動を心がけること。  
特に、海外渡航を予定している場合は現地の情報を含め注意すること。
- ⑤ 喘息などの慢性呼吸器疾患、糖尿病、腎不全、心疾患、免疫不全患者、妊婦などのハイリスク要因のある方々は、不要不急の外出は控えること。

#### 2. 感染が疑われるときは、次の行動をとってください。

- ① インフルエンザが疑われる症状（高熱、頭痛、関節痛などの全身症状の他、のどの痛みや鼻水など風邪のような症状）が出た場合は、すみやかに最寄りの医療機関に電話相談の上、医師の指示に従うこと。
- ② 感染が確認された時点で、必ず電話で学生課に報告すること。
- ③ 熱やせき、くしゃみの症状がある場合は、マスクを着用し、咳エチケット※を心がけること。
- ④ 家族や同居者、身近な人にインフルエンザの症状が見られた場合は、ただちに上記同様の対応をすること。

※「咳エチケット」… せき、くしゃみで他人に感染させないためのエチケット

- ▼ 咳やくしゃみの際、他人から顔をそむけ、ティッシュや手で口と鼻を被い飛沫拡散を防止する。
- ▼ 咳やくしゃみをする際に押さえた手や腕は、ただちに手洗いや消毒を行う。

以上